

《研修科目と講師》

月日	時間	科目	講師	主な内容
6/19 (木)	6	機械設計のプロセス	(公財)名古屋産業振興公社 間瀬 好康	機械設計で、どんな構造・寸法・材料・強度にするのか、どんな要素を選び、どう加工を指示し、どのように図面に表現するかなどの設計実務フローを学習
6/26 (木)	6	材料力学の基礎	AN技術士事務所 中本 昭	物体に作用する力と変形の関係について学び、棒の引張、軸のねじり、はりの曲げについて設計業務に応用できる力を学習
7/3 (木)	3	材料力学の基礎		
	3	鉄鋼材料	名古屋市工業研究所 職員	炭素鋼を中心とした鉄鋼材料の種類、特性、用途など
7/10 (木)	3	金属の破壊事例	名古屋市工業研究所 職員	金属破面の特徴 破壊事例紹介 破壊原因調査と対策
	3	アルミニウム材料	(株)UACJ 愛須 優輝	加工用アルミニウムの製造法概要、合金の分類、主要添加元素の材料的意義、合金の調質方法、物理的および化学的性質、二次加工、表面処理
7/17 (木)	3	銅および銅合金材料	(調整中)	銅および銅合金材料の特性、鋳造性、加工性、耐食性、溶接性、素性、その他
	3	プラスチック材料	名古屋市工業研究所 職員	各種プラスチック材料の特性、応用などの概説
7/24 (木)	3	ねじの選び方	(調整中)	ねじ、強度設計、締め付け管理
	3	歯車設計	(株)ジェイテクトギヤシステム 丸山 健一	歯車の図面の見方、設計について
7/31 (木)	6	ころがり軸受	NTN(株) 二之湯 伸幸	転がり軸受の形式と呼び番号、選定手順、荷重と寿命特性、損傷と対策
8/21 (木)	3	ばね設計	中央発條(株) 遠矢 英樹	ばね設計の要点、ばねの特性、用途など
	3	モータの選び方	東芝産業機器システム(株) 松本 昌明	モータの種類と選び方
8/28 (木)	3	空圧機器の基礎・応用	(調整中)	空気圧システムの概要、機器の構造と特徴、空気圧システムのサイジング、回路設計の基本と応用
	3	治具の基礎と応用	(調整中)	治具の役割と現場における活用

月日	時間	科目	講師	主な内容
9/4 (木)	3	締結要素設計	名古屋市工業研究所 職員	各種締結要素の特徴、用途、設計について概説
	3	油圧機器とその応用	(株)ジェイテクトフルードパ ワーシステム 近藤 貴俊	油圧駆動に関する基本的な考え方とポンプ・バルブなどの 各種油圧機器ならびに油圧回路
9/11 (木) 9/12 (金)	6	※ シーケンス制御	三菱電機(株)名古屋製作所 山本 新	シーケンス制御の種類とシーケンス制御装置の選び方お よび具体的応用シーケンサの使い方(プログラミング)の 実習
9/18 (木)	3	NC工作機械	(調整中)	NC工作機械の導入のメリットおよび設計上、構造上の特 徴などについて述べ、今後の方向ならびに欧米の傾向な どについても略説
	3	電気設備と配電盤	(株)中央製作所 渡邊 良造	電気設備に対する配電盤の役割とその設計の概要につ いて
9/25 (木)	3	伝熱の基礎	名古屋市工業研究所 職員	伝熱の主要な3形態である伝導伝熱、対流熱伝導、ふく射 伝熱について概説
	3	機械の低騒音化技術	名古屋市工業研究所 職員	音響、振動の基礎および防音・防振材料など
10/2 (木)	6	製品の完成度向上と開発 期間短縮の取り組み	(株)豊田マネージメント研究 所 中村 公一	製品の開発期間を短縮するために開発業務の質を向上 して、問題の発生を未然に防止する方法や図面完成度を 早期に高める手法およびツール等について、トヨタ流製品 開発システムを例に解説
10/9 (木)	6	CAE実習・ 材料試験実習	オートデスク(株) 関屋 多門 名古屋市工業研究所 職員	3Dモデル作成と解析材料試験・超音波探傷

※9月11日、9月12日(いずれか1日)の研修会場は、三菱電機(株)名古屋製作所FAコミュニケーションセンターにて
行います。また、見学先の意向により同業他社の方の見学をお断りする場合もございます。